

SIRE



サイア

CONTENTS

- 2 ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰／新人紹介
- 4 全日本ブラックアンド・ホワイトショウ & 2018セントラルジャパン ホルスタインショウ
- 6 ☆食レポ☆「ベガーズハーレム」
～道産 グラスフェッドビーフ～
- 7 「梅栄福」の最新情報

- 8 北米資源調査レポート
- 10 GenFITはどんどん成長しています!
- 12 現場レポート(乳) 生産者と獣医師の絆で生まれた経営改善
～安平町 城町牧場を訪ねて～
- 15 新人紹介



ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(ホルスタイン種)

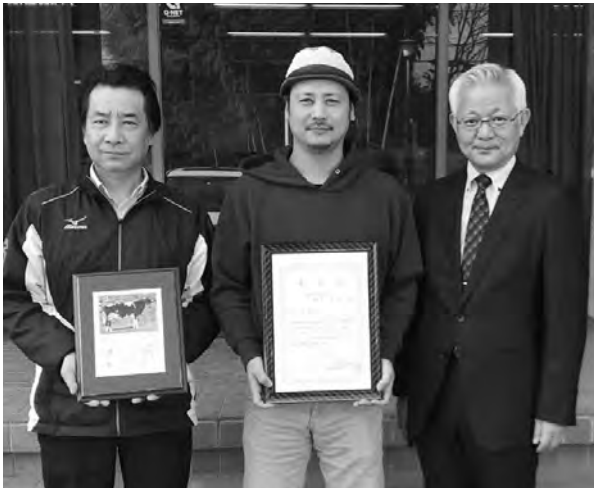
平成22年より実施している改良に顕著な貢献をした優秀ホルスタイン種種雄牛の生産者に対する顕彰制度に基づき、当団新規選抜牛1頭の生産者を顕彰いたしました。(2018年2月公表 総合指数(GNTP)上位40位以内に新たにランキングされた種雄牛を顕彰するものです。)

GNTP第31位

JP3H56726 グランデール バズ スーパー マーレン

熊本県 新永牧場

新永牧場 (熊本県合志市)



左より 熊本酪農協同組合右田幸孝参事、新永文治氏、当団石村正志専務

2代目として活躍している新永文治さんは、平成13年に北海道江別市中田牧場(中田和孝代表)で1年間の実習を終え、現在フリーストール牛舎にて経産牛105頭、未経産牛50頭を、1頭当たりの平均乳量約10,000kg、乳脂率4.5%、乳蛋白率3.4%、無脂固形率8.67%の実績で牛群管理しております。

今回選抜された種雄牛『マーレン』は、実習先であった中田牧場から導入した1個の受精卵『モーテーター×コムスターメモリー』から始まり、『マーレン』の母親『グランデール スーパー ステイション スウィート ET』(VG-88)は体型に優れており、『マーレン』の他にも数頭の息子牛を生産して、待機種雄牛として後代検定成績待ちです。

牛群管理の中で、特に繁殖性向上に力を入れ一年一産を目指している新永さんですが、乳牛改良を継続する上で地域のシンジケートである『ドリーム21』の仲間の存在が非常に大きいとのことでした。

また、「今後とも少しずつ種雄牛造成に関わって行きたい」という思いと、今回選抜された『マーレン』が「乳牛改良の一端を担う種雄牛になってくれれば非常に嬉しい」とのコメントをいただきました。

ジェネティクス北海道 新人紹介



十勝北見事業所
業務課

鈴木ひかる
(すずきひかる)

生年月日：平成7年7月30日
血液型：O型
出身地：北海道 浜中町
出身校：酪農学園大学
趣味：読書、旅行

4月より十勝北見事業所に配属になりました鈴木ひかるです。

好きな動物は牛、犬、猫で、好きなことは食べることと旅行です。酪農学園大学在学中は北海道各地を巡り、時には道外へも足を運びました。今後の楽しみは九州や四国へのグルメ旅、オーストラリア・イタリアへの海外旅行。それと、高校生の時に研修旅行で訪れたドイツのカラフルな町並みが忘れられません。いつかもう一度行けたらいいなと思っています。

実家は浜中町の酪農家です。幼い頃から子牛の哺乳をしたり姉妹揃って牛舎で遊んだりといった生活で、いつも牛に囲まれていました。高校や大学では、酪農家さんでの実習に精力的に取り組み、また共進会に参加したりと乳牛改良について興味深く学んできました。まだまだ勉強中ではありますが、今まで学んだ知識を生かし、皆様の乳牛改良のお力に少しでもなれればと思っていますので、ご指導よろしくお願いたします。



道東事業所
業務課

武内美帆
(たけうちみほ)

生年月日：平成7年9月21日
血液型：O型
出身地：東京都 杉並区
出身校：本別農業大学校(2年間)、
帯広畜産大学(2年間)
趣味：温泉巡り

4月より道東事業所業務課に配属になりました武内美帆です。

趣味はドライブをしながら道内の温泉を巡ることです。幼いころから牛乳が大好きで酪農に興味があり、本別の農業大学校と帯広畜産大学でそれぞれ二年間、酪農について学びました。搾乳のアルバイトなどで生産者の方々と関わらせていただく中で、北海道の酪農に貢献できる仕事したいと感じ、入団いたしました。

まだまだ知識不足で皆様にはご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早く当団の一員としてお役に立てるように日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

(15ページに続く)



ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(黒毛和種)

平成28年度より実施している改良に顕著な貢献をした優秀黒毛和種種雄牛の生産者に対する顕彰制度に基づき、当団新規選抜牛2頭の生産者を顕彰いたしました。
(H30.1月公表 北海道産肉能力育種価成績において、後代検定が終了かつ供給可能な当団種雄牛のうち、上位5位以内に新たにランキングされた牛、および新規選抜牛を顕彰するものです。)

北海道育種価25位 & 新規選抜	H黒-248 晴金平	厚真町 菊地牧場
北海道育種価30位 & 新規選抜	H黒-251 北白翔	白老町 上村牧場

菊地牧場 (北海道厚真町)



左から とまこまい広域農業協同組合厚真支所浅野支所長、(同組合) 齋藤厚真地区担当理事、菊地修治氏、当団石村専務

「H黒-248晴金平」は今年1月の北海道育種価に第25位でデビューし、新規選抜を果たしました。

生産者の菊地牧場は、昭和22年に現在の牧場主春治さんの祖父が釧路から入植して田畑を営んだ後、昭和51年から黒毛未經産の繁殖牛2頭で畜産業を始めました。

現在は草地面積32ヘクタール、飼養頭数48頭(経産牛46頭、未經産牛2頭)の家族経営で毎日の飼養管理を行っています。

毎日の作業で特に気を付けている点は「良く牛を観察して事故等を無くす事」でロスをなくし経営の安定を図っています。平成29年度は去勢13頭・雌15頭を出荷されました。

今回選抜された『晴金平』は、仔牛の頃から元気が良く、人なつこく、他の仔牛ともなじむ牛で温和で管理がし易かったと話していました。又、今後の目標として、晴金平をベースに母親(かねこ)のように大きく健康で丈夫な牛作りを目指していきたいとお話がありました。

菊地さんより、「自分の牧場から種雄牛が選抜されるなんて考えられなかったが、今回「かねこ」で生産された『晴金平』が選ばれて、とても嬉しく光栄に思います。今後は多くの繁殖農家の方々に利用して頂き活躍して貰いたい」とのコメントを頂きました。

上村牧場 (北海道白老町)



左から とまこまい広域農業協同組合楠野代表理事専務、(同組合) 秋永代表理事組合長、上村篤正氏、当団石村専務

「H黒-251北白翔」は今年1月の北海道育種価に第30位にランキングされ、供用牛として新規選抜されました。

白老和牛王国上村牧場は、上村篤正さんの父正勝さんが昭和44年に2頭の黒毛和種経産牛で始めて、今年で49年目を迎えます。

現在牧場面積15ヘクタールで飼養頭数220頭(うち経産牛90頭、未經産牛50頭、肥育頭数80頭)を数え、篤正さんとほか6名の従業員で毎日の飼養管理を行っています。

経営方針として足腰の強い農業を目指し繁殖、育成、肥育及び加工販売、さらに牧場内にある直営の『ファームレストランウエムラ』では、自家肥育した牛肉を提供しています。

平成29年度の肥育頭数は、去勢21頭・雌18頭で肥育成績は5等級20頭、4等級19頭と上物率100%となっています。

今回選抜された『北白翔』のファミリーは、肥育成績が良好で、本牛は母親や祖母の気質を受け継いでおり、温和で管理しやすいことが特徴とのこと。

上村さんからは、「今後の目標として、健康な仔牛を産み、分娩間隔を短く、更に長命連産が出来る牛群を目指していきたい」と話してくれました。また、「白老町では初の黒毛和種種雄牛の選抜となり、とても嬉しく光栄に思います。今後は更に多くの方々に利用して頂き活躍して欲しい」とのコメントを頂きました。

第9回 全日本ブラックアンド ホワイトショウ

2018年 セントラルジャパン ホルスタインショウ



4月13日、14日の両日、富士山の麓に位置する静岡県御殿場市馬術スポーツセンターにおいて「第9回全日本ブラックアンドホワイトショウ並びに2018セントラルジャパンホルスタインショウ」が開催されました。今回は5年に一度の開催となる全日本ブラックアンドホワイトショウとセントラルジャパンホル



スタインショウが合同開催であり、全国各地から多くの観客が訪れました。

オフィシャル審査員は高橋忠司氏(オールジャパンブリーダーズサービス株式会社代表取締役社長)、アソシエイト審査員として編田尚弘氏(北海道陸別町酪農家)が務められ、会場を盛り上げました。



グランドチャンピオンは10歳7産！！

210頭の出品牛の頂点となるグランドチャンピオンに輝いたのは、5歳以上クラスに出品されシニアチャンピオンとしてチャンピオン戦に臨んだ10歳7産となる「ブロードウエイ マタドーア ダブジユラ」(父:ジョーダン 静岡県 K's南箱根牧場(株)出品)。

チャンピオン決定の際には、リードマンの方が審査員と目が合った瞬間に思わず笑みがこぼれ、右手を挙げて審査員を迎えてガッチリと抱き合っていた姿が大変印象的でした。

10歳7産という産次を重ねたとは思えないほどの機能性を保った乳房底面の高さを前に会場の至る所からカメラのシャッター音が響きました。

インターミディエートチャンピオンとなった3歳ジュニアクラスの「ステイトミラー マツカチエン ジエリー」(父:マツカチエン 静岡県 國京 政好氏出品)は、大きい牛ではないながら大変機能性に富んだ体型に加え、優れた乳房底面の高さを持つ点を高く評価されておりました。地元静岡県からの出品牛2頭が選ばれたことで会場は関係者の方々の歓声と、温かい拍手に包まれました。

昨今、国内外の共進会において機能的な体型が重視されている中で、今回のショウにおいても、長命性、機能性のある体型について考える1つのきっかけとなったのではないのでしょうか。



グランドチャンピオン決定の瞬間





リードマン講習会・交歓パーティー&受精卵オークション

4月13日(金)のショウ初日にはアソシエイト審査員である編田氏による学生の方々を対象としたリードマン講習会が開催されました。

編田氏を囲むように整列した多くの学生の皆さんは大変熱心に耳を傾けておりました。



リードマン講習会



見本となるリードマンの方の動きを真似ながら「これで合ってる?」と友人と話す姿や「もうちょっと近くで動画を撮りたい」という声 that チラホラと聞こえてきて、酪農業界の将来を担う若者たちの意欲を感じることができました。

その夜には交歓パーティーが催され、付帯行事として受精卵オークションや、協賛団体からの提供された商品のオークションが実施されました。受精卵オークションにおいて、2017年北海道ホルスタインナショナルショウのグランドチャンピオンがドナーである受精卵が125万/2卵でトップセールとなったほか、2017年World Daily Expoのグランドチャンピオン牛がドナーである受精卵が110万/2卵で落札されました。また飛び込み出品で、今回のショウに出品された牛もオークションに挙がるなど会場は大いに盛り上がりました。



ショウ成績一覧

成績	名号	父	出品者
グランドチャンピオン シニアチャンピオン	ブロードウエイ マタドーア ダブジユラ	ジヨードン	静岡県 K.s 南箱根牧場(株)
リザーブグランドチャンピオン インターミディエートチャンピオン	ステイトミラー マツカチエン ジェリー	マツカチエン	静岡県 國京 政好 氏
ジュニアチャンピオン	ジャグロブリッジ ドアマン サラ	ドアマン	群馬県 斉藤 将聡 氏
リザーブジュニアチャンピオン	SEA-LAKE JK ビーマー エル	ビーマー	北海道 岩田 政彦 氏
リザーブインターミディエートチャンピオン	インデシブル ファイバー レイブン	ファイバー	宮城県 高橋 真 氏
リザーブシニアチャンピオン	ラプリーファーム カウンセラー アツトジン	アツトウツド	群馬県 (株) 長坂牧場

最優秀学校賞	茂原樟陽高等学校
--------	----------

成績	名号	父	出品高校
学校シニアチャンピオン	ハリマ クイーン ノアル エリザベス	スパークリング	兵庫県 播磨農業高校
学校リザーブシニアチャンピオン	KAHS シンデレラ ブラクストン ミソラ ET	ブラクストン	熊本県 菊池農業高校
学校ジュニアチャンピオン	タクヨウ キャピタル ハツビー キキョウ	キャピタルゲイン	栃木県 那須拓陽高校
学校リザーブジュニアチャンピオン	シヨーヨー ダミオン キナコ	ダミオン	千葉県 茂原樟陽高校

ベストリードマン			
高校2年生以下の部	竹中 徳明 さん(北海道)	高校3年生以上の部	前嶋 拓夢さん(北海道)
一般レディースの部	《第1位》渡邊真弥さん(群馬県)	《第2位》綿貫朱さん(群馬県)	《第3位》佐藤翠さん(茨城県)

ショウ、付帯行事の結果詳細は「(一社)日本ホルスタイン登録協会」HPよりご確認ください。

<http://hcaj.lin.gr.jp/>

Michelle Tang
が行く!

Moo飲んだ? Moo食べた?

春が訪れた札幌、雪が解け、日が長くなったせいか、食欲も出てきたように感じます(笑)。お肉が食べた〜い！けど、すぐ夏が来るので太りたくな〜い！！と思っっているミートラバー(meet lover)女子は、少なくないでしょうか？

近年、健康志向が高まる中、「グラスフェッドビーフ(grass-fed beef)」がますます注目され、人気が集まってきています。「グラスフェッドビーフ」とは、牧草だけで飼育された、低脂肪・低コレステロール、ヘルシーでジューシーな赤身の牛肉のことです。和牛など穀物を食べて育つ肥育牛とは、味も牛の健康状態も、もちろんそのお肉を食べる人間にとってのヘルシーさも違います。オーギービーフやニュージービーフにはグラスフェッドが多いですが、草臭い肉も多くて、慣れないと馴染まない味がするらしいです。

そんな健康志向ですが味も重視するわがまま肉食女子たちでも、安心で、しかもやや珍しい牛肉を食べられるお店を紹介しちゃいますよ〜！

札幌駅から徒歩10分、創成川沿いに「ベガーズハーレム」(BEGGAR'S HARLEM)というステーキレストランがあります。お店に入ると、いきなりタイムスリップしたように、ワイルドな前世紀初頭のニューオーリンズ風の空間に包まれます。オーナーの近藤孝洋さんはロック愛好者で、お店で時々ライブもやるそうです。ちょうど週末だったので、お肉を目当てにサラリーマンや子供連れの家族、または女性同士のお客さんが続々と来店し、店内に食欲をそそるステーキの香りが漂っています。



店内の様子



井上さん(左)とオーナーの近藤さん(右)

私のお勧めは、「サンクスビーフ」という滝上町井上牧場生産のブラウンスイス種去勢牛のお肉です。良質な放牧地で育てられたグラスフェッドビーフで、サーロインやフィレステーキが人気ですが、この日私がいただいたのは「イチボステーキ」と「ランプのローストビーフ」でした。「イチボ」とは牛のお尻の先部分で、極少量しかとれない貴重な部位です。「ランプ」とは腰からお尻にかけて



イチボステーキ

大きな赤身で、モモ肉の特に柔らかい部分です。

早速、さっと炙るように焼かれたイチボ肉を口に入れると、牛肉本来のジューシーさと香りが口中に広がります。大きな塊なのに、少し噛むだけでお肉が融けて、あっという間に呑み込んでしまいました。和牛と違って、脂っこさがなく、脂の摂取を気になる女性でも安心していただけます。ランプ肉はやや薄くスライスして、軽くローストした状態で食卓に上がりました。心配していた草臭さがまったくなく、歯ごたえと柔らかさが程よいバランスとなっていて、普段は大食いではない私でも、これなら何枚でも食べられそうな気がしました・・・(笑)



ランプのローストビーフ

「サンクスビーフ」を生産する井上牧場の総頭数は130頭で、うちブラウンスイス種およびホルスタイン種とのF1などは合わせて70頭です。ブラウンスイスの去勢牛は6ヶ月齢位まで乳用牛の育成牛と同じように穀物をやりますが、それ以降は春から秋までは放牧し、冬の間はロール乾草のみを与えます。26ヶ月齢以上になって出荷しますので、およそ20ヶ月間は牧草のみです。

牧場の敷地面積はおよそ80ヘクタール、うち12ヘクタールは放牧地。放牧地はイネ科の牧草で、採草地はイネ科主体でマメ科混じりです。粗飼料は100%自家生産、牛の糞尿を肥料として畑に戻して、地形的に戻しづらい僅かなところだけ化学肥料を使用しています。

年間約5、6頭のブラウンスイス種去勢牛を出荷し、頭と足以外の胴体部分、およびタンとサガリを屠畜場から買い戻して、「サンクスビーフ」として自家販売しています。買い戻してからお肉自体が落ち着くまで約4〜5週間チルド熟成し、その後「ベガーズハーレム」を含む全国で数ヶ所の飲食店へ直送します。牧場のホームページから購入することも可能なので、一度ご自宅で試してみることをお勧めいたします。

ベガーズハーレム (BEGGAR'S HARLEM)
住所: 札幌市中央北2条東1丁目パラダイスビル2F
TEL&FAX: 011-233-0555
営業時間: 18:00~2:00 (ほぼ年中無休)

井上牧場
住所: 北海道紋別郡滝上町滝下
ホームページ: <https://www.inouemilkfarm.com/>

梅栄福の最新情報

第7回「名人会」肉用牛枝肉共励会 H30.2.23 東京食肉市場



- 去勢27ヶ月齢
- 血統:梅栄福×勝忠平×安平
- 肥育者:津別町 迫田隆氏
- 格付:A-5
- BMS No.11
- 枝肉重量:551kg
- ロース芯面積:78cm²
- バラの厚さ:9.6cm

第7回「名人会」肉用牛枝肉共励会 H30.2.23 東京食肉市場



- 去勢28ヶ月齢
- 血統:梅栄福×糸福×福桜
- 肥育者:大空町 JAオホーツク網走哺育センター
- 格付:A-5
- BMS No.11
- 枝肉重量:572kg
- ロース芯面積:67cm²
- バラの厚さ:9.5cm

第54回「名人会」肉用牛枝肉研究会 H30.4.25 東京食肉市場



- 去勢30ヶ月齢
- 血統:梅栄福×美国桜×百合茂
- 肥育者:佐呂間町 田中清隆氏
- 格付:A-5
- BMS No.10
- 枝肉重量:580kg
- ロース芯面積:80cm²
- バラの厚さ:10.7cm

写真提供:(株)肉牛新報社

北米資源調査レポート

去る3月に資源調査のため米国を訪問しましたので、その一部をご紹介します。

今シーズンは雪解けが早く、中には牧草が芽吹き始めている地域もありました。



3H56430モーニングの繁殖牧場モーニングビュー牧場

1. 北米の酪農情勢

北米における酪農情勢は、訪問時の生産者乳価が\$16/100lb(日本円で約38円/kg)と前年より少し安価で推移していました。背景には、米国内での生乳生産量の増加と米国内での乳製品消費量の低迷があり、その反面、乳製品の輸出量は好調であり前年より上回って推移しています。米国のブリーダー達は個体販売や受精卵の売買によって収入を得ようと積極的に採卵やOPUを行っています。



オーク・コーナース牧場(OCD)

2. 乳牛改良状況

近年の乳牛改良は、ゲノミック情報が積極的に活用され、中型サイズで泌乳能力が高く飼料効率の良い牛造りを目指してきましたが、更に加えて健康でトラブルのない乳牛改良が進められています。これにより1頭当たりの生涯生産量を伸ばし、より長命連産できる乳牛改良ヘシ

フトしています。特に、中型サイズの牛に対する評価が高まっており、実際に私達が米国のフリーストールに入った際には、牛に囲まれているにも関わらず圧迫感が無く、極度に大き過ぎる牛が減ってきていることを感じます。

米国では2018年4月評価から耐病性に関する遺伝評価値が公表され、低カルシウム血症・乳房炎・子宮炎・第四胃変位・胎盤停滞・ケトシスに対する抵抗性が評価値として数値化されるようになりました。遺伝率や信頼度が低い形質である為、更なる研究やデータ収集が必要不可欠ですが、近い将来これらの形質もTPIやネットメリットに組み込まれると言われてしています。

また、北米のゾエティス社では大規模牧場の疾病データとゲノム情報を独自に解析し、子牛の耐病性(Calf Wellness \$)に関する遺伝評価値を開発しています。子牛の時に肺炎等に罹患した牛は、健康な牛と比較して分娩後も泌乳量の減少等の経済的損失を招くことから、このような形質にも関心が高まっています。



パイנטツリー牧場

3. 遺伝資源

今回の調査では、経産牛としてジヨースーパー、シルバー、デルタ、ルビコン、アルタスプリング、モントレイ等といった初産牛が多く見

られ、モーグル息子牛の活躍が顕著でありました。また、早期のジエダイやモデステイの初産牛もあり、斉一性と機能性を兼ね備えた娘牛達でした。



12歳となるラクレスト コスモポリタン

ジエダイやモデステイの血液は急速に広がっており、息牛達もGTPI(米国総合指数数)上位の大半を占め、北米の乳牛改良には欠かすことの出来ない遺伝子となっています。未経産牛ではモデステイ息牛、ジエダイ息牛やフラズルド、バンダレス等多岐に渡りました。

北米でのエリート未経産牛やヤングブルの近交係数は概ね10%を上回っています。近交係数の上昇による近交退化や新たな遺伝病のリスクはついて回りますが、早い段階でゲノミック情報を活用して遺伝病を排除し、近交退化以上の改良量がある交配を模索し、改良速度を高めています。

(乳牛改良課)



CTPI No.11 Heartgenlea Yoder Modest ET VG-86
GTP第2位のヤングサイア「チャール」の母

フラズルド娘牛



GTPI No.3 Rosylane-LLC Frazzle1 1270-ET
GTPI+2954

プロフェシー娘牛



GTPI No.7 Pine-Tree 5976 Prop 7829-ET
GTPI+2919

ジヨースーパー娘牛



CTPI No.12 T-Spruce Josette-ET
VG-85

デルタ娘牛



CTPI No.36 OCD Delta 33343-ET VG-86

ジエダイ娘牛



モデステイ娘牛



GenFITはどんどん成長しています!



ジェネティクス北海道が実施する交配相談サービス「GenFIT」(北海道内限定)は訪問時の皆様のご意見を糧に成長しています!

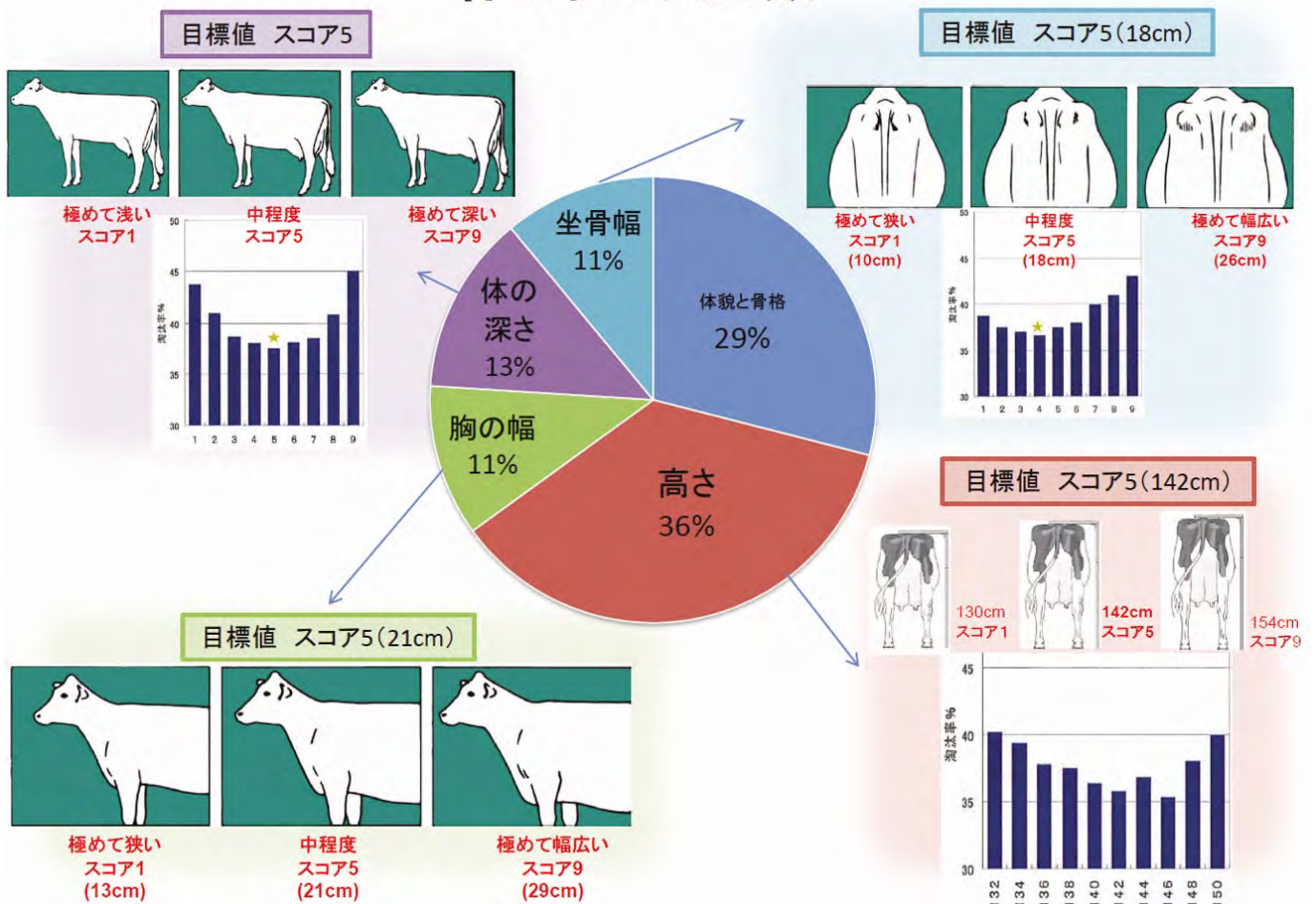
ここ数年で、生産者の方から「牛が大きすぎる」「これ以上大きくしたくない」というご意見をいただく機会がととも増えました。

GenFIT開始当初にはあまり聞かれなかった要望でしたが、年々、牛の大型化を危惧するご意見が増えてきたことから、そのご要望にお応えするべく改良目標形質に「体のサイズ指数」が平成27年に追加されています。

この「体のサイズ指数」は日本ホルスタイン登録協会北海道支局が実施した体型審査成績と牛群検定から得られる淘汰情報を元に、最も淘汰率が低くなるように設定され、5形質がバランスよく組み込まれています。

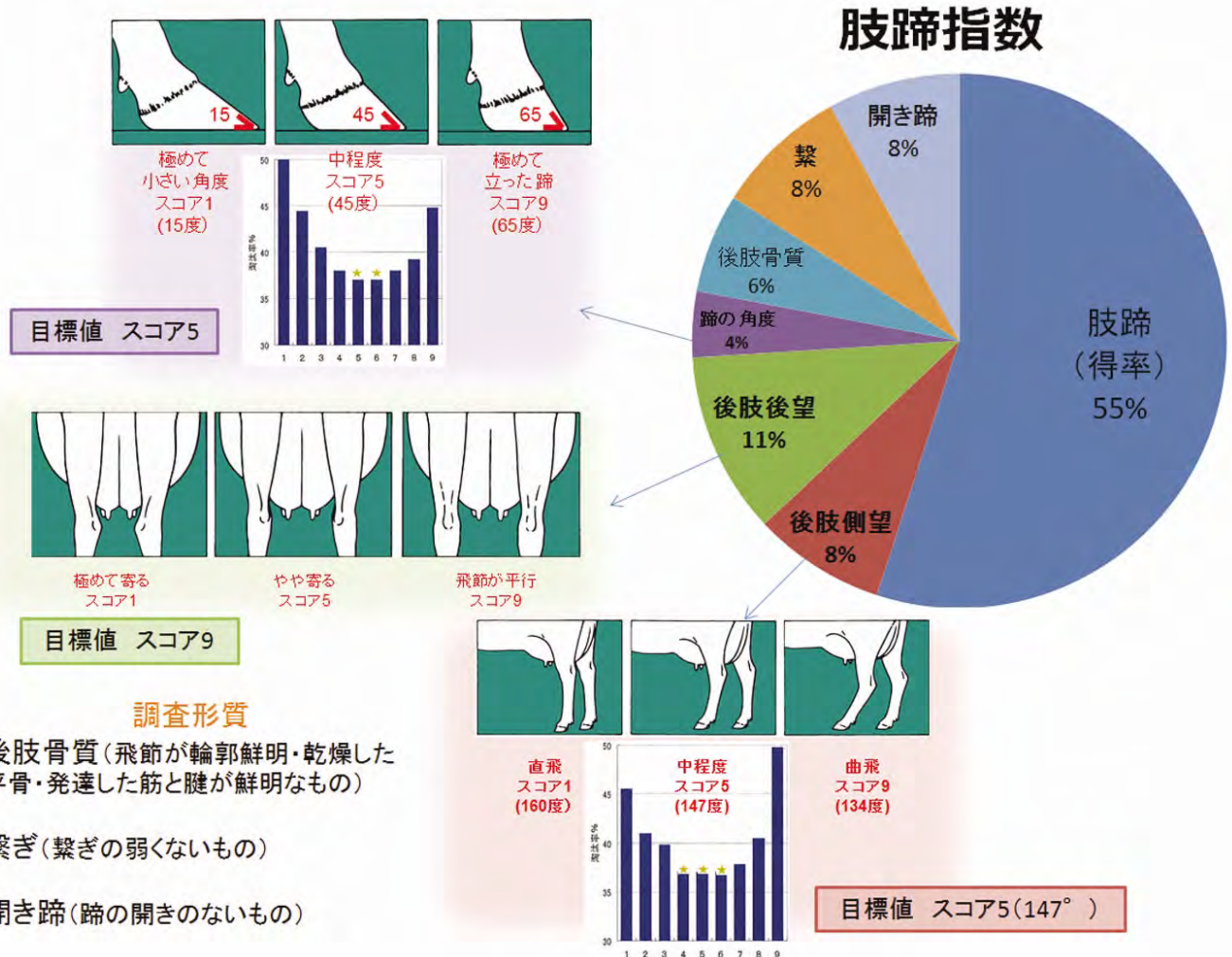


体のサイズ指数



「体のサイズ指数」を改良目標形質に設定することで、ただ体を小さくするのではなく「淘汰率の低い体型を兼ね備えた牛群」を目標とすることができます。牛床に対して牛の大きさを感じていらっしゃる方、牛の大型化により搾乳作業性の低下を感じていらっしゃる方にはおススメしたい改良目標形質の1つです。また近年注目されている飼料効率性にも一役買ってくれるかもしれません。

また同時期に追加された「肢蹄指数」では、肢蹄の得点はもちろんのこと、繋の強さ・蹄の角度など7形質が組み込まれており、より肢蹄の機能に特化することでフリーストール牛舎での飼養にフィットした指数になっています。



今後について

飼養形態の転換や各牧場の改良方針によって時代とともに「良い牛」は変化していきます。

実際に1990年までは鋭角性のある牛は在群期間が長い傾向(正の相関)がありましたが、2000年代以降は負の相関がみられるようになりました。つまり鋭角性がありすぎる牛は在群期間が短くなる傾向に徐々に変化していったということです。また飼養形態の差(放牧・フリーストール・つなぎ)によって発揮される遺伝的能力が異なるという報告もあります。

ここ数年では搾乳ロボットを導入される方も増え「良い牛」=「ロボットに合う牛」に変化した生産者の方も増えてきました。現在はロボット指数の開発を要望しており、様々な分析が進められているところです。

搾乳ロボットの導入が盛んなヨーロッパでは「乳器」「乳頭の配置」「乳頭の長さ」「搾乳性」「肢蹄」「体細胞スコア」が組み込まれた指数や、「運動性」や「乳頭サイズ」など独自に収集したデータを用いて指数を作成している国も見られます。新たな指数を作るためにはこのようなフィールドでのデータの収集に始まり、どの形質が関連しているのか、その形質を組み込むことで他の形質に悪影響を与えないかなどを調査したり、形質を組み込む割合による改良量の予測をするなど作成までには非常に手間と時間がかかります。ですが一歩ずつ確実に時代や要望に沿ったサービスへ成長できるよう、みなさまの意見をダイレクトにいただける機会としてGenFITがお役に立てればと思っております。ぜひスタッフ訪問の際には様々なご意見をお待ちしています。

(事業推進部 藤元郁子)

生産者と獣医師の絆で生まれた経営改善 ～安平町 城畑牧場を訪ねて～

【安平町と酪農】

今回訪問した城畑牧場のある安平町は緑豊かな森林と清流安平川が流れる安らぎと潤いのある丘陵地帯で、恵まれた自然の恩恵を受けた地域です。

年間通じて晴天の日が多く、北海道の中でも雪の少ない比較的温暖な気候であり、過去を遡っても地震や台風など自然災害の影響が非常に少なく大変住みやすい環境にあります。

南部の遠浅地区は昭和初期に滝川からの約30戸の酪農家が集団入植し、本格的に酪農業が始められました。1930年に、明治時代に建設された空知川の橋の架け替えで、払い下げられた木材が再利用して建てられたタワー式サイロが、「日本最古の木製サイロ」とされましたが、残念ながら数年前に取り壊されました。

さらに、1933年に遠浅地区に日本初の大規模チーズ工場が建設され、乳牛改良の先進地として大きな発展を遂げました。

歴史が進んだ現代になっても、安平町にある北海道ホルスタイン共進会場(ホクレン南北海道市場)において毎月の家畜市場に加え、北海道ホルスタインナショナルショウをはじめとする様々な畜産行事やイベントが行われています。

平成27年に北海道初開催となった第14回全日本ホルスタイン共進会もここで行われ、安平町は北海道の酪農畜産業の発展を見守り続けています。



【城畑牧場の過去と三つの改善目標】

牧場概要

一頭あたりの平均乳量12,233 kg(AT法による昨年乳検データ)

- 出荷乳量……………約900ト
- 搾乳頭数……………約70頭
- 育成頭数……………約70頭
- 草地面積……………約10ha
- デントコーン約…30ha
- 飼養形態……………繋ぎ飼い



手作りのカーフハッチ

労働力は、経営者の城畑行雄さん、後継者の克孝さんと奥さんの美香さんが中心となっています。

克孝さんは平成12年、18歳で北海道岩見沢農業高等学校を卒業後、地元の安平町でヘルパーとして働き始め、ヘルパー作業終了後に実家の搾乳作業等を手伝い酪農の経験を積んできました。

今でこそ出荷乳量は年々増加し経営が安定していますが、克孝さんが就農した当初は54頭の搾乳牛で1頭当たりの平均乳量は5,000kg/年、繁殖成績も決して良くなく後継牛を残すのがやっとでした。

経営方針に悩んでいた時に出会ったのが山下政秀獣医師(山下家畜診療所所長)でした。当時NOSAI いぶり北部家畜診療所(現みなみNOSAI いぶり支所)に入所したばかりの山下獣医師が城畑牧場のある富岡地区の担当になったことで、二人三脚の牧場改善が始まりました。

まず"10,000kg牛群にすること"、"出荷乳量を年間700ト以上にすること"、"死亡牛および治療牛をゼロにすること"の3つの目標を立てて取り組みを始めました。



乾乳牛の放牧地

【目標に向けた奮闘】

最初に着手したのが乾乳舎の建設です。以前は育成牛と乾乳牛を同じ牛舎で一緒に管理していたため、

乾乳牛がオーバーコンディションになり分娩後の事故が絶えませんでした。

搾乳中の牛に負担をかけているので乾乳期ぐらいは自由に運動しゆっくり休養してもらおうと乾乳舎に広い放牧場を併設し、限りなくストレスのない乾乳管理を目指しました。

次に給餌スタイルについて圃場面積等を考慮した結果、“高品質デントコーン多給型、に変更しました。

デントコーンサイレージは1日に10kgしか給餌されていなかったのですが、乳量アップを目指し徐々に給餌量を増やして、今では最大50kg/日給与しています。この給餌量を食べてもらえる高品質のコーンサイレージを作ること、それに耐えうるルーメンを乾乳期で育てること、そして搾乳期に組み合わせる飼料の選別に、「とても苦労した」と克孝さんは振り返りました。

コーンサイレージは当初タワーサイロで作り、その後バンカーサイロを建設してスタックサイロと併用しましたが、品質が安定せず、切り替えた途端体調を崩す牛が多かったため、現在はすべてスタックサイロでロスの少ない高品質のサイレージを生産しています。

良質な粗飼料生産のために作る場所も水はけのいい高台を選び、スタックサイロ周囲に水分が集まらないように溝を掘り、徹底した踏圧を実施するなど、細かい作業のところまでこだわりました。

このような工夫に加え、省力化を目的に手作業だった大量のサイレージ給餌を自動給餌機に、乾乳期に実施していた経口投薬を飼料に添加するアミノ酸製剤の給与に変更しました。アミノ酸給与により、冬期間に起きていた初産の死産が無くなり、初乳量も増加しました。また、城畑牧場ではケトosisの兆候がある牛はアミノ酸製剤を食べないため、早期発見にも一役買っているそうです。

山下獣医師の指導を受け、こういった工夫をひとつひとつ行っていくことで、徐々に牛群全体の毛艶がよくなると共に乳量も増え、受胎率が改善され、疾病もほぼ無くなるという目標としていた経営へと近づいてきました。

克孝さんは「山下先生には度々食事に連れて行ってもらい、細かい所まで色々和相談させてもらいました。2人で話し合いながら少しずつ飼養環境を無理なく変えていくことで、大きな負担もなくここまでやって来られたと思います。私にとってはお兄さんのような存在です。」と感謝の気持ちを込めて話していました。

【城畑牧場を支えた牛たちと繁殖の基本】

順調に牛群改善を進めて、安定した牧場経営を果たしてきた中、特に貢献した牛たちのお話を伺いました。

☆ JF ベジータ (父:エタゾン セルシアス ET)

近隣の農家さんから購入した牛にセルシアスを授精して産まれた娘です。

肋張りが良く、体積に富み、骨格の素晴らしい、城畑牧場では初の年間乳量2万kgを達成した思い出の牛です。さらに9産して娘牛も多く生まれ、このファミリーが基盤となり現在も多くの子孫が活躍しています。

☆ JF カゴアイ (父:ライスクレスト ローガン ET)

克孝さん曰く“どんぐり体型、で、特に骨格&肋張りが良く、体積雄大な牛で、年間乳量2万kgを突破した国産種雄牛で生まれた思い出のある牛です。

高齢になり、分娩後、搾りきりで廃用にしようとしたが、乳量があまり落ちず、搾乳日数1,000日で 4万kgを達成した驚きの1頭でした。

☆ JF ドリームチヨツパー (ヘンカシーン ゴールド ドリーム)

現在飼養中の牛で、4歳3産と繁殖も順調で乳量が1日60kgも出ているスーパーカウです。前牛に増して中躯の長さや充実感に富み、今後の活躍がますます期待できそうです。

改良に関しては、「山下先生に精液の選定をお任せしています。授精には必ず立ち合い血統がかぶらないようにだけ注意しています。



牛舎内の様子



JF ドリーム チヨツパー

未経産牛は授精する前に牧場に残すか個体販売するかを決めて、残す牛には性選別精液、販売する牛にはF1用精液を授精し、黒毛和種の受精卵を移植する場合があります。

経産牛には基本的にホルスタインの一般精液、受胎の悪い牛にはF1用精液を授精しています。

うちの牧場は昔から丈夫な肢蹄で身体の幅のある牛が長持ちして活躍してきたので、そういった“どんぐり体型、の牛が好きです。最近「JP3H55056(ソクラテス)」の娘が産まれてきて、出生時から幅があり、私好みの体型なので楽しみにしています。

また、妻はブラウンスイスやジャージーにも興味を持っているので、受精卵で生まれた子牛を夫婦でしっかりと育てて搾ってみたいです。」と話していました。



城畑克孝さんとソクラテス娘牛

【山下先生から伺った牧場改善への思い】

克孝君とは私が担当として牧場に行くようになった頃からよく一緒に食事に行く仲で、今では弟の様に思っています。

最初から「牛の事を第一に考える」という基本的な考えが一致していたので年の差は関係なく、意見交換を重ねながら一緒に進んでいくことができましたと思います。

将来の経営を考えて個体乳量10,000kgを超える牛群で、死亡牛及び治療牛をゼロにしないとイケないとよく話をしていました。

いつも数年先を見据えて話し合い、乾乳期および搾乳期の飼養管理改善、自家生産飼料の品質向上、個体販売、省力化など1つずつクリアすることによって、結果的に出荷乳量増加等の経営改善につながりました。

改良に関しては私に一任していただいているので、乳器の改良にこだわりました。理由として城畑牧場は乾乳まで乳量の落ちない飼料設計をしており、乾乳直前40kg以上出る牛は珍しくありません。また牛の負担を考え分娩後初回授精日数も100日を超えるようにしています。高泌乳で搾乳期間も長いことを考慮すると牛が長生きしてもらうには乳器の強さが必要となってきます。

肢蹄に関しては遺伝率を考慮して、改良というよりは育成期に放牧場の斜面でしっかり運動させる事によって、足腰が丈夫な牛になるようにしました。

様々なアドバイスをさせてもらいましたが、最終的には外部からの意見を素直に聞き入れて実行する城畑牧場さんの姿勢が成功を手繰り寄せたのだと思います。

今後も現状を維持しながら経営改善のモデルケースとして頑張っしてほしいと思います。



山下家畜診療所の皆様

【終わりに】

城畑牧場は「酪農家」と「獣医師」の異なる視点、更には兄弟のような信頼関係が牧場の様々な問題点を浮き彫りにし、経営改善へとつながりました。

今回の取材で、私も生産者・関係機関の皆様とお二人のような関係を築けるよう、普段の業務から取り組んでいきたいと思いました。

ご多忙の中、貴重なお時間をいただいた城畑牧場の城畑克孝さん、山下家畜診療所の山下政秀獣医師に厚く感謝を申し上げます。

(道央広域事業所 小野寺龍二)

ジェネティクス北海道 新人紹介



生産技術部
十勝清水種雄牛センター勤務
菅野智裕
(かんのちひろ)
生年月日：昭和58年4月4日
血液型：O型
出身地：北海道 釧路市
出身校：北海道大学大学院
趣味：スポーツ観戦、食べ歩き

4月より生産技術部に配属になりました菅野智裕です。十勝清水種雄牛センターに勤務しております。

大学院では牛の受胎率向上のための精液に関する研究をしていました。元々、酪農・畜産にかかわる仕事がしたいと考えていたことに加え、自分の研究していたことを活かして仕事がしたいという想いから、入団いたしました。

趣味はスポーツ観戦で、よく日本ハムファイターズやコンサドーレ札幌の試合を観に、札幌ドームまで足を運んでいました。また、おいしいものを探して食べ歩くのも好きです。十勝にはおいしい食べ物がたくさんあるので、これから自分のお気に入りを探したいと思っています。

獣医師として、また、精液の専門家として皆様に質のよい精液をお届けできるよう精進いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



生産技術部
十勝清水種雄牛センター勤務
梅津和弥
(うめつかずや)
生年月日：平成6年3月24日
血液型：B型
出身地：北海道 釧路市
出身校：北海道大学
趣味：書道、喫茶店巡り

4月より生産技術部に配属となりました梅津和弥です。十勝清水種雄牛センターに勤務させていただいております。

趣味は喫茶店巡りなどで、特に静かで昭和な雰囲気の漂うお店で食事をするのが好きです。おすすめのお店があればぜひ紹介していただきたいです。

大学在学中は小動物臨床や野生動物保護関連、さらには鳥類の研究など様々な分野に興味があり、なかなか自分の進むべき道を決められませんでした。北海道ならではの獣医職に就きたいと考え、入団を決意いたしました。

今はまだ何一つアドバンテージがなく、学ぶべきことが山積みですが、継続と忍耐をモットーに日々努力してまいります。

これから何卒よろしくお願いいたします。



生産技術部
道東事業所勤務
坂口星帆
(さかぐちせいほ)
生年月日：平成3年10月29日
血液型：B型
出身地：熊本県
出身校：山口大学
趣味：釣り、料理

4月より生産技術部に配属になりました坂口星帆です。

出身は熊本で、大学で山口へ、そして就職で北海道に来ました。

大学では野生動物の寄生虫について研究していましたが、実習で牛の面白さに目覚めて、この道を選びました。

趣味はルアーを使った魚釣りで、大学時代は地図で野池を探して釣り場の開拓をしていました。溪流ではルアーを投げたことがないので、こちらでやってみたいことの1つです。

牛に携わる仕事が好きですが、技術や知識に関してはまだまだ不十分です。少しでも早く皆様のお役に立てるように勉強して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



道北事業所
業務課
春木茂男
(はるきしげお)
生年月日：平成7年12月13日
血液型：A型
出身地：北海道 日高町門別
出身校：酪農学園大学
趣味：映画鑑賞

4月より道北事業所に配属になりました春木茂男です。

出身地は日高町門別でサラブレッドが有名な地域で生まれました。日高町門別でPRしたいものはヨーグルッペという乳飲料です。おいしいのでぜひ飲んでみてください。

小、中学校は野球、高校はバスケットをしていました。大学時代は肉牛研究会というサークルに所属しており、学生が自分たちで考え、牛の世話をするサークルです。この小、中、高、大と経験してきたものを生かして日々の業務に対し、全力で取り組んでいきたいと思っています。

肉牛研究会を通して南北海道家畜市場の牛引きアルバイトをしていたため、牛を引くことだけは慣れていると思います。もし、自分の顔を見たことがある方がいらっしゃれば、気軽に声を掛けていただければ嬉しく思います。

実家は肉牛の繁殖経営を営んでおり、幼いころから牛と接してきました。そのため、牛に関わる仕事がしたいと考え、入団しました。牛のことは大好きですが、まだまだ知識不足と経験不足のため、皆様にご迷惑をお掛けするかと思いますが、1日でも早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう頑張りますので、これからよろしくお願い致します。

The Future in your hands.



GH-X ♀ ~効率的な次世代の確保に!!~

「ジェネティクス北海道の性選別精液」



ストローは

2層構造!

ムダ無く精子を注入できます!

GH-X ♀ は、約90%の確率でメス子牛が期待でき、後継牛の計画的な生産をお手伝いします。

GH-X ♀ 検定済 ホルスタイン・カラブリード ラインナップ

JP3H55839 エクリプス (ナイアグラ×マスコール×フオーム フレット)	《在庫限り》	
JP3H55953 バリツシユ (ナイアグラ×シヨツテル×ローダン)	JP3H53998 スブラツシユ (ターハム サム×プリツツ×ストーム)	
JP3H55992 サマーソニック (ヒーコン×フラネット×ゴールドウイン)	JP3H55056 ソクラテス (ソクラテス×シヨツテル×ファイブリー)	
JP3H56115 ハツシオ (トーベルマン×フラネット×カリブソ)	JP3H55177 ギヤラクシー (フラネット×シヨツテル×アウトサイド)	
JP3H56204 シーフリース (スーダン×オンワード×ターハム)	JP3H55604 シュール (クレイマー×シヨツテル×モーティー)	
JP3H56376 キュートマン (ブツケム×アル×バクスター)	JP3H55626 ルピナス (マン オーマン×ゴールドウイン×オジー)	
JP3H56430 モーニング (ブツケム×スーパー×シヨツテル)	JP3H55747 レジエント (フロンコ×ゴールドウイン×バレット)	
JP3H56726 マーレン (サンタナ×スーパー×バクスター)	JP3H55888 レーザーヒーム (ヒーコン×トイストーリー×プリツツ)	
《ブラウンスイス》	《ジャージー》	JP3H55978 フラツクヒル (ヒル×ゴールドウイン×ターハム)
GHBS-10 ファイツチャー	GHJE-4 マーチン	JP3H56101 ウェイルド ヒル (ヒル×バーンス×ローダン)
GHBS-12 オーバーレイ		JP3H56321 サンライズ (アツクウツト×ホルトン×フインリー)

エンドユーザーライセンスについて

・販売目的の受精卵に使用する場合は別途契約が必要です。
 ・体外受精、顕微授精には使用できません。(当社が提供するOPU体外受精サービスにおいては利用可能です。)

写真提供:ホルスタインマガジン社



一般社団法人
ジェネティクス北海道
 GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F
<http://www.genetics-hokkaido.ne.jp> →



事業推進部

〈情報企画課〉
 TEL(011)242-9645
 FAX(011)242-9651
 (乳牛改良課)
 TEL(011)242-9646
 (肉牛改良課)
 TEL(011)242-9647

●道北事業所..... TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113
 ●道東事業所..... TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325
 ●道央広域事業所 道央 TEL(011)375-4422 FAX(011)375-4411
 広域 TEL(011)375-4395 (郵府県 担当連絡先)
 ●十勝北見事業所..... TEL(0156)63-3838 FAX(0156)63-3839
 ●十勝清水種雄牛センター... TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
 ●道央種雄牛センター... TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330